



ftServer 技術情報

日付: 2016/10/18

対象: RHEL 5, 6, 7 が稼働する ftServer Linux システム

内容: Linux システムのボンドインタフェースファイルに DNS を設定する際の注意

1. 問題の概要

以下の例のようにプライマリDNSサーバとセカンダリDNSサーバをボンドインターフェイスの `ifcfg` ファイルに定義した場合、`ftsmaint bringDown` コマンドでIOエレメントを切り離すと `/etc/resolv.conf` ファイルの設定が消去される場合があります。

設定例

```
$ cat /etc/sysconfig/network-scripts/ifcfg-bond0
DEVICE=bond0
BONDING_OPTS="miimon=100 mode=1"
ONBOOT=yes
BOOTPROTO=static
IPADDR=192.168.50.120
NETMASK=255.255.255.0
GATEWAY=192.168.50.100
DNS1=192.168.50.10
DNS2=192.168.50.11
```

これは `ftsmaint bringDown` コマンドでIOエレメントを切り離した際に実行される `ifdown-post` スクリプトが `/etc/resolv.conf` ファイルを更新してしまうことによって発生します。

2. 対策

`/etc/sysconfig/network-scripts` にある全ての物理インタフェースの構成ファイルに `"PEERDNS=no"` パラメータを追加して下さい。

以上